

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date 2019年8月6日	
派遣プログラム Name of Program	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP
留学先大学 Host University	首都師範大学 (国名/Country : 中国)
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	語学科
在籍身分 Status at Host University	学部生 (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)
留学期間 Period of Program	2018年8月27日 ~ 2019年6月28日 (YYYY/MM/DD) (YYYY/MM/DD)

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	専門分野をより深めるため、歴史的資料が豊富にある北京を選んだ。また、中国の芸術にも興味があったため、美術も専攻できる首都師範大学を選んだ。
留学準備を始めた時期（応募する 何か月前ですか？） Commencement of Preparation for Application	応募する1ヶ月前ほどから準備を始めた。
事前準備について(どのような準備 をしたか、しておけばよかったか) Preparation Completed Prior to Study Abroad	語学の準備はもちろんだが、医療関係、主にワクチンの準備は早めにしておけば良かったと思う。また留学先の病院なども事前に調べておくと安心である。特に中国はYahoo!やGoogleが使えないため不便となる。使える環境にいるうちに気になる情報は集めておくべきである。

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : X2
	ビザ申請先 / Location of Visa Application : 中国ビザ申請センター
	提出書類 / Required Documents : 入学許可証、ビザ申請書、パスポート等
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 2週間
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	飛行機チケットの手配、現地大学の先生とのコンタクト、保険
出国年月日 / Date of Departure	2019年 8月 27日 (YYYY/MM/DD)
経路(往路) / Route (Outward)	富山から青島経由で北京の首都空港へ
現地での出迎え Pick-up Service	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others) <input type="checkbox"/> 無/No
到着後オリエンテーションの有 無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input type="checkbox"/> 有/Yes 有の場合 期間/Period : _____ - _____ <input checked="" type="checkbox"/> 無/No (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation
帰国年月日 / Date of Return	2019年 7月 5日 (YYYY/MM/DD)
経路(復路) / Route (Return)	首都空港から中部国際空港へ

3. 留学費用について / Expenses

文 額 / Expenses	総額		671,920	円/yen
	Total Amount			
内 訳 Details	渡航費（往復） / Flight Ticket (Round Trip)		66,000	円/yen
	ビザ申請手数料 / Visa Application Charge		15,000	円/yen
	予防接種費用 / Immunization Charge			円/yen
	保険料 / Travel Insurance		103,890	円/yen
	教材費（授業料以外の学費） / Learning Material (Extra Tuition Fee)		3,000	円/yen
	宿舍費（住居費） / Accommodation Fee		313,950	円/yen
	光熱費 / Utility Cost		3,600	円/yen
	食費 / Meal Cost		150,000	円/yen
	通信費（インターネット・携帯） / Internet, Phone		6,480	円/yen
	交通費（宿舍～大学間） / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)		0	円/yen
	交際費 / Social Expenses		10,000	円/yen
	その他 / Others (費)			円/yen
(費)			円/yen	
(費)			円/yen	

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について（カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等） / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	Advanced Chinese, advanced oral Chinese, advanced writing, advanced reading, contemporary literature, ancient literature, advanced spoken Chinese, xian dai hanyu gaoji, advanced writing II
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	<input type="checkbox"/> 有/Yes <input checked="" type="checkbox"/> 無/No
授業・勉強についてのアドバイス（留学前の履修、留学中、単位取得等） / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	予習復習は毎日かさかさ行なうこと。課題には常に100%で取り組むこと。授業中はよく発言すること。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など） / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	発言する機会が多いため、その時間を有意義に使うべき。また先生ともWeChatでやりとりするため、分からないことはすぐに聞くべきである。

乾燥しているため、保湿のクリームを多く常備した方が良い。
(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む) / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)
ジムやプールが地下にある。ネット環境も整っている。
(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?) / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)
日本人が極端に少ない大学であるため、クラスの学生はほぼ留学生である。そこで多くの友達ができる。
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners
宗教や政治の概念について予め知識を持つべきである。また自分が思う常識を「当たり前」と思わないこと。
(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?
美容品は日本から多く持っていった。浴衣などあれば持って行くと文化祭などで使えるので便利である。
(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad
はやめに電子決済に慣れるべきである。

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad

卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2020 / year 3 月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2019 年 / year 3 月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input checked="" type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の 予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	北京の会社に内定をもらっている。
就職活動や留学前の単位 取得、教育実習等について の工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	北京留学中も上海で開催された日本人向けの就職セミナーなどに参加した。また北京で生活する日本人などつながり、人脈を広げた事でさまざまな企業見学なども行なった。

7. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等
/ Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍, サイト名 Name of Book or Website	詳細 (出版社, URL 等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
首都師範大学 HP	https://www.cnu.edu.cn/	

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

留学では多くの人と関るべきである。しかし気が合わない人もいるため、嫌なことははっきりと NO と言える勇気を持つべきである。

9. 自由記述（日本語・1,200字程度） / Feedback (English about 600 words)

まず北京に到着して最初に感じたことは異文化が多様な場所に存在しているという驚きである。日本と違い、中国は中央アジアやヨーロッパと隣接した国であるため、そこからの留学生や外国人が多く住んでいる国である。特に北京は首都であることから、日常生活において中国人以外と関わる外国人は更に多かった。また中国人とひとくくりにも考えても少数民族の存在があるため、異文化で乱れあつた都市であると感じた。

そんな中、私は異文化との距離のとり方を身につけた。「留学」と言えば多くの人が異文化の中で交流する事を目的とする。そのため「異文化と距離を取る」ことに不思議を感じるかもしれないが、これこそ私が留学に行つて学んだ第一のことである。なぜなら私はこの異文化下の交際で多くの衝突にあつた。理解できない部分、理解されない部分、時には言い争いまでで発展し、互いの交流に摩擦を生んだ。そこで感じたことは、自分の異文化への距離において、ルールが存在しない、非常に雑な状態で相手とコミュニケーションを取ろうと計つていたことだ。そこで私は自分の中で線引きをした。何に踏み込んで良いのか、どこまで踏み込んで良いのか、どこまで理解して欲しいのか、それらを明確にしたのだ。それ以降「摩擦」が生じることはなく、より円滑な交流が行なえるようになった。

第二に気づいたことは、自分の将来の可能性である。留学以前は自分なりに未来設計を立てていた。何になりたいのか、何をしたいのか、何が好きなのかをはっきりしていた。しかし北京に来たことでその基盤が崩れた。なぜなら、自分は無意識のうちに将来の選択肢を狭めていたからだ。やりたいことがまだまだたくさんあることに気づいた。そしてそれに向けて歩むことができることにも気づいた。「夢は大きく」とはよく聞いた言葉だが、いつの間にか私はその言葉に不信感を抱くようになり、現実ばかり求めるようになった。これに気づかせてくれたのは、首都師範大学で出会った一人の日本人である。彼女は自分の夢の実現のため、会社を退職し、奨学金を得て、留学に来ていた。その経緯を聞いた直後に私は、「すごいですね」と声を掛けた。しかし彼女から帰ってきた言葉は、「そんなすごいことじゃない、やるかやらないかだよ。」であつた。確かに、と思つた。そして同時に「すごい」と応えた自分が恥ずかしくなつた。

私は小さい頃からの夢であつた広告関係の会社に来年から働くことに決まつた。しかしそれでゴールではない。これからも挑戦し続けていきたいし、私自身ここで終わりにしたくないと強く思う。今回留学に行つたことで私の人生観が大きく変化したように感じる。このような機会を下さつた学校のみなさん、両親、サポートしてくれた友達に感謝している。

